

弦打ゆめづくり新聞

2018年事業を回顧

校区活性化に貢献

飛躍の新年へ生かそう

岩田神社藤まつりイベント、ゆめ&キッズ夏まつり、つるピー連の高松まつり総おどりに参加、ふれあい交流事業文化祭参画―など2018年もさまざまな行事に取り組みました。弦打校区の活性化に尽力した、弦打ゆめづくり事業実行委員会の1年を委員らに振り返ってもらいました。今年の実績を生かし、さらに飛躍の2019年にしよう。

(2面に関連記事)

各種の催しで盛り上げ

岩田神社 藤まつり

今年も4月21日～5月3日の間、岩田神社において「藤まつり」が行われました。ゆめづくり事業実行委員会では、今年も「藤まつり」に各種協賛事

業を計画実施し、このまつりを盛り上げることにより地域活性化につながればと思っています。ゆめづくり実行委員会としてのイベントは、4月21、22、28、29、30の5日間行い、各日にオーブンしたゆめづくりコー

弦打校区コミュニティ協議会
ゆめづくり事業実行委員会
発行、協力 弦打地区社会福祉協議会▽〒761-8032 高松市鶴町3-56-3 TEL 087-882-0285



藤棚の下でのコンサート=4月21日、岩田神社



「こわいかな」恐る恐るのぞくお化け屋敷=7月21日、ゆめ&キッズ夏まつり

ナーでは各種グッズの販売、フリーマーケット、百均バザーなどと弦打のPRを行うと共に日々の目玉イベントを計画実施

しました。藤棚コンサート(ピアノシモ)、獅子舞(青木獅子組)、藤棚コンサート(ゆめづくり)、大江戸玉すだれ、紙芝居「阿波の借耕牛」、二胡コンサート(姐姐四)をそれぞれの日のメインイベントにすることに、今年は参拝者、花見客が分散された感があり、皆さんがゆつくりと十分に藤まつ

りと春の一日を堪能できなかったのではないかと思います。今年も昨年に増して大勢の皆さんが「岩田神社の孔雀藤」を觀賞し、楽しんでいたせいか、だんだんと孔雀藤が美しく、華やかさを増しているように感じるの私だけでしょうか。(ゆめづくり事業実行委員長・英和明)

暑い熱い真夏の一夜に

ゆめ&キッズ 夏まつり

今年もゆめづくり事業実行委員会とキッズクラブの主催で「ゆめ&キッ

ズ夏まつり」が7月21日に開催されました。今年初の夕方～夜間開催ということもあり、更にパワーアップ。弦打小学校体育館のステージではフラダンスや大正琴、コーラスにダンスなど見て楽しい、コミュニケーションセンター駐車場ではかき氷や焼き鳥など食べたい、コミュニケーションセンター内では怖くて楽しいお化け屋敷が登場し、みんな大興奮でした。今回は前回を上回る千人を超える人が来場し、暑い熱い夏の一夜となりました。(ゆめづくり事業実行委員・漆原恭子)

2018年ゆめづくり主な事業

- 岩田神社藤まつりイベント 4月21・22・28・29・30日
- ゆめ&キッズ夏まつり 7月21日
- 高松まつり総おどり 8月14日
- 地域ふれあい交流事業文化祭 10月27・28日
- コミキャラ集合に参加 11月4日